

2025年9月9日

第86回（2025年度）私立大学図書館協会総会 議決結果

議長校：駒澤大学

会長校：関西学院大学

第86回（2025年度）私立大学図書館協会総会は閉会しました。議決結果について、以下のとおり報告いたします。

【開催日時】2025年8月26日（火）12：00～9月2日（火）17：00

【開催方法】メール会議（会則施行細則第6条「会議の電子的手段による開催」に基づき、Web上に「第86回（2025年度）私立大学図書館協会総会資料」、「議決入力フォーム」リンク等を掲載の上、各加盟館にフォームへ議決入力してもらい、この入力により出席とみなす）

【成立要件】加盟校の過半数の出席をもって成立（会則第13条第7項）
総会開始時点での加盟校数 514校（2024年度総会承認）の過半数：257校
出席：426校
委任状：13校
合計：439校 総会は成立した。

【報告事項】1から7についてのご意見・ご質問 [総会資料1～20頁]

・総会資料12頁

②海外派遣研修 日程：2024年6月3日～7月2日

と記述されていますが、他の研修報告に曜日が記載されていますので、
日程：2024年6月3日（月）～7月2日（火）と改めていただけますでしょうか。

・総会資料16頁

1) 2024年度通算第1回（定時第1回）代議員総会

日時：2024年6月15日（木）13：00～16：00

と記述されていますが、手元のカレンダーによりますと2024年6月15日は土曜日です。2024年6月13日（木）に開催されたのでしょうか。

（回答）代議員総会は2024年6月13日（木）開催でした。いずれも修正させていただきます。総会終了後ではあります、加盟校にもお知らせの上、協会HPに修正版の総会資料を差し替えて掲載いたします。

【総会議案】議決には出席校（委任状提出校含む）の3分の2以上（293校）の賛成を要する（会則第13条第5項～7項）

- ・第1号議案 2024年度 一般会計・特別会計決算報告（案） [総会資料 22～25 頁]
承認：439校（委任状13校を含む）
非承認： 0校
よって、第1号議案は承認された。

- ・第2号議案 2025年度 事業計画（案） [総会資料 26～27 頁]
承認：439校（委任状13校を含む）
非承認： 0校
よって、第2号議案は承認された。

- ・第3号議案 2025年度 一般会計・特別会計予算（案） [総会資料 28～31 頁]
承認：439校（委任状13校を含む）
非承認： 0校
よって、第3号議案は承認された。

- ・第4号議案 2025年度 新規加盟校および脱退校（案） [総会資料 32 頁]
承認：438校（委任状13校を含む）
非承認： 1校（理由の記載なし）
よって、第4号議案は承認された。

- ・第5号議案 私立大学図書館協会会則第11条改正（案） [総会資料 33 頁]
承認：439校（委任状13校を含む）
非承認： 0校
よって、第5号議案は承認された。

【総会議案についてのご意見・ご質問】

- ・一般会計の「支出の部」－「事業費」－「7.協会 HP 有料サーバー使用料」について、過去 3年間の決算額はほぼ同額（66千円あまり）で推移しており、予算額は毎年175千円を計上しています（2025年度予算案も同じ）。使用料は従量制で、最大想定額を計上するという解釈でよろしいでしょうか。

（回答）協会 HP 有料サーバー使用料は従量制ではありませんが、年度途中の値上げ、契約プラン見直し等を想定し予算に余裕を持たせており、今年度も例年並みに計上しています。

- ・第4号議案 2025年度 新規加盟校および脱退校において、脱退校の脱退理由が明示されていると判断がつきやすいかと思えます。（神戸海星女子学院は募集停止という理由が広く報道で伝わっていますが、他の大学は不明なため）

（回答）来年度以降の対応について検討いたします。

【その他全般についてのご意見・ご質問】

- ・研究大会について意見を申し述べたい。次年度（2026年度）の研究大会はテーマが「自由」となっていたが、それは「テーマがない」と同義で、研究大会を開催する趣旨にそぐわないと感じる。最低でもテーマを決めた上で開催しなければ、それは単なる「発表会」で終わってしまうのではないか。各大学諸事情があることは当然理解しているが、大学図書館を運用しているという立場は同じはずで、そこから何かしらの問題や課題を発見して然るべきであり、それをテーマとして据えることも可能であろう。もし、今後も「テーマ無し」の研究大会が続くようであれば、それはあまりに投げやりなものであり、本協会に加盟する趣意にも疑義が生じると考える。

（回答）Web上に掲載した次期当番校様からのご挨拶にあるとおり、次年度（2026年度）の研究大会はテーマを設けずに開催する方向で検討しております。研究大会の開催には多大なるご負担をおかけすることになるため、当番校様のご意向を尊重いただき、この方向性での開催にご理解を賜りますようお願い申し上げます。

- ・業務委託が常態化した結果、協会賞や研究助成の申請が不活発となっていることが残念です。協会委員会活動の継続に向け、前向きな議論がなされることを希望します。

（回答）ご意見を役員校ならびに各委員会委員に共有し、今後の委員会活動の活性化に向けた議論のきっかけとさせていただきます。

※他にも「特になし」、挨拶、謝辞等、記載いただきましたが、ここには上げておりません。

以上